



大阪の魅力を発信し、事業再構築に取り組む 株式会社せのや様を金融面からサポート

商工中金は、厳しい経営環境の中、業績の改善に取り組む中小企業の皆さまを、関係機関等と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（船場支店）は、株式会社せのや様（本社：大阪府大阪市、代表者：福岡 武志様）に対し、りそな銀行、日本政策金融公庫と協調し、3億5,000万円を融資しました（りそな銀行5,000万円、日本政策金融公庫、商工中金各1億5,000万円）。なお、商工中金の融資は、期間10年期限一括償還型の資本性劣後ローンを適用し、同社の財務体質強化にも寄与しています。

同社は、大阪みやげ専門店のいちびり庵や飲食店舗 TARO's PARLOR 等の運営業者です。大阪市内中心に複数の店舗を展開し、大阪名物の土産品をはじめ、独自開発した様々な商品を多数揃えています。

今回、同社は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、営業時間の短縮や一部施設の休館などを余儀なくされましたが、利用者や従業員の健康と安全確保を最優先に、徹底した感染予防対策を実施しています。また、地域の専門業者と協力し、新たにテイクアウト業態への参入を計画しました。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を Value up レポート（※）にまとめ、同社の強みや財務上の課題を共有。大阪府よろず支援拠点と連携し、新たに参入するテイクアウト事業計画のブラッシュアップを行い、事業再構築補助金の活用等をサポートするとともに、ビジネスマッチング等の複合的なソリューションを提供。商工中金は、同社の取組みを後押しするため、資本増強効果のある資本性劣後ローンを提供し、財務基盤の安定と金融体制の強化に貢献しています。

（※）お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【株式会社せのや様の概要】

所在地	大阪府大阪市中央区難波 1-7-2
代表者	福岡 武志様
資本金	1,000万円
従業員数	41名（2021年5月現在）
設立	1974年10月
業種	小売業



【同社が開発したくいだおれ太郎三角缶】